

A News Letter of Woody Akiba

住まいのニューズレター Akiba

平成16年6月号



画 むげんてつや 先生

ごあいさつ

皆様、お元気ですか？初夏は爽やかですね。この季節は外で仕事できる喜びを体で感じる事ができます。雨の日が多くなってきたのには困りますが・・・

私は名前の通り、通称「アキバ」、秋葉原の電気街が大好きです。私にとってまさに”血湧き肉踊る”ところなのです。オーディオのこととなると興味は尽きません。パーツショップに寄ると10cmフルレンジのスピーカーが¥1200程度で売っています。こうしたパーツを買って既存のスピーカーボックスにはめ込んだりするとやわらかくていい音で鳴ってくれるのです。デジタル装置全盛の世の中にあっても、音楽というのはやっぱりアナログの要素を切り捨てることはできません。いま、興味があるのが真空管式CDプレーヤーです。この、ミスマッチとも思える装置が欲しくなりました。”ノイズもなくクリアーにデジタル処理された音が、ふたたびアナログのあたたかい伸びやかな音声で聞こえてくるのではないだろうか・・・”そんな期待をもってしまいます。さらに真空管式アンプで音楽を聴きたいという欲求も高まってきました。もう一度、懐かしいアナログレコードを真空管アンプで聞いてみたい、時間もないのに、そんなことを考えているこの頃です。興味のある方は私にお声を掛けてください。

さて、実は・・・アキバ好きの私、自分でもかなりの「オタク」だと思うんです。音楽好きの私はい、自分の世界に入ってしまうんです。ガンダムオタクはじめさまざまなオタクがいるようですが、いまのアキバ周辺は空想キャラクター物で溢れています。そこにあるのはアニメのフィギュアや映像のDVDです。現実ではなくて仮想の世界なのです。「萌える」という言葉で表すそうですが、ちょっと陰湿な「オタク」の臭いがします。あるひとが「オタクと引きこもりとフリーターは同義語」とまで書いていました。漠然と日本の将来に不安を感じます。しかし、フリーターについて角度を変えて見れば、好い時代を過ごした中高年の既得権を守るために、若者が安く叩かれて社会進出を阻まれているという構図なのかも知れません。皆様いかがお感じになりますでしょうか？

今回は秋葉原電気街より「オタクとは」についてレポートさせていただきました。ちなみに私の聞く音楽は、よく意外だと言われますがソリッドなヘビーメタルが中心です。生粋のエレキ小僧でしたから。

さて、皆様、ココまでつまらない話におつきあいいただき、またお読みいただきありがとうございます。ついでに、B面もご覧いただければ幸いです。(秋葉)

とってもユニーク(独楽蔵さんの場合)



3本(内2本は丸太)の化粧柱は存在感十分!

シャープな外観

床は本物!
杉板張り



広いデッキを渡ってから玄関へ、右の木製ガラス引き戸は豪快な大きさです。

独楽蔵の長崎昭人さん(この方は先生と呼ばれることを嫌うので)設計の住宅です。八日市場市のある住宅団地の目立つところに建っています。完成した外観はとってもユニークでカッコいい!ですね。外から、二階にあがる鉄骨のハシゴがあります。玄関を入ると右と左に分かれていて、その左右は飛び石(丸太で作ってある)で渡るんです。そんな遊び心に溢れたユニークで楽しい住まいになっています。

火災にあった住まいを無事修復



そして、一カ月後のいまは軸組みはそのまま平屋となつて生まれ変わりました。解体しないでよかった。



不幸にも住宅火災が発生二階から出火、全焼として扱われました。

いざ、床下探検! にいくぞ。



築30年の床下・異常なしでもカビの臭いが漂う

弊社にて新築させていただいてから30年経過した、あるお客様から電話がありました。無料点検を行う、飛び込み営業の業者さんから「床下の換気扇をすすめられた」とのこと。そこで早速私もその床下を点検にまいりました。いざ、畳をあげて床を外して入っていきます。土壌は、湿気を帯びていてカビの臭いが漂っています。這いつくばって蜘蛛の巣を取りながら進んでいきます。土台を点検、異常なし。床を支えるコンクリートと束を点検、こちらも異常なし。重点的に見るのはやはりシロアリの存在です。水廻り洗面所の真下に到達します。蟻道もシロアリも発見できません。湿気と水分が多いと腐朽菌が活躍します。ところがこちらも腐れの箇所を発見できません。ほかの居室も点検しましたが、異常なし。安心して床下から出ました。

「緊急を要する措置は必要なし。しかし、湿気とカビは床下の環境に影響しますので注意してください。」とご報告しました。こちらのお宅のように床下の土が露出している場合、どうしても床下から湿気が出てきます。これを改善するには床下換気扇の設置と吸湿材を敷きこむのが有効です。緊急の必要はなかったのですが、おすすめはしませんでした。念のために換気扇を取り付けたい」というご希望でした。

訪問販売の業者さんは商品の価格が不明瞭ですから注意したほうがよさそうです。もし、ご心配な方は私にご連絡ください。探検隊が出動します。(秋葉)

先月号の掲載した山崎様の新築工事はここまで進んでいます。見学ご希望の方はご連絡ください。お待ちしております。現在、屋根が完成したところです。

屋根瓦はいぶし瓦
このあと、外壁は漆喰が塗られる予定です。大阪城でも塗られたという材料を使用します。壁に見えるものは断熱材です。



発行者 ご連絡先 秋葉建設(株) 秋葉 忠夫
〒289-2163八日市場市南神崎52-1
電話0479-72-0814 FAX0479-72-0824
携帯090-4607-2895(留守電でもOKです。)
Eメール akibakk@rapid.ocn.ne.jp
HP URL <http://www1.ocn.ne.jp/~akiba/>
次号も「読んであげてもいいよ」と思った方、是非ご連絡をお待ちしています。ご住所・お名前・Eメールアドレスを教えてください。ご連絡をお待ちしていますよー。

(財)住宅産業研修財団・優良工務店の会QBC会員です。財団では職人の技能を伝えるため、「大工塾」を創設しました。

とってもユニーク(独楽蔵さんの場合)



3本(内2本は丸太)の化粧柱は存在感十分!

シャープな外観

床は本物!
杉板張り



広いデッキを渡ってから玄関へ、右の木製ガラス引き戸は豪快な大きさです。

独楽蔵の長崎昭人さん(この方は先生と呼ばれることを嫌うので)設計の住宅です。八日市場市のある住宅団地の目立つところに建っています。完成した外観はとってもユニークでカッコいい!ですね。外から、二階にあがる鉄骨のハシゴがあります。玄関を入ると右と左に分かれていて、その左右は飛び石(丸太で作ってある)で渡るんです。そんな遊び心に溢れたユニークで楽しい住まいになっています。

火災にあった住まいを無事修復



そして、一カ月後のいまは軸組みはそのまま平屋となつて生まれ変わりました。解体しないでよかった。



不幸にも住宅火災が発生二階から出火、全焼として扱われました。

いざ、床下探検! にいくぞ。



築30年の床下・異常なしでもカビの臭いが漂う

弊社にて新築させていただいてから30年経過した、あるお客様から電話がありました。無料点検を行う、飛び込み営業の業者さんから「床下の換気扇をすすめられた」とのこと。そこで早速私もその床下を点検にまいりました。いざ、畳をあげて床を外して入っていきます。土壌は、湿気を帯びていてカビの臭いが漂っています。這いつくばって蜘蛛の巣を取りながら進んでいきます。土台を点検、異常なし。床を支えるコンクリートと束を点検、こちらも異常なし。重点的に見るのはやはりシロアリの存在です。水廻り洗面所の真下に到達します。蟻道もシロアリも発見できません。湿気と水分が多いと腐朽菌が活躍します。ところがこちらも腐れの箇所を発見できません。ほかの居室も点検しましたが、異常なし。安心して床下から出ました。

「緊急を要する措置は必要なし。しかし、湿気とカビは床下の環境に影響しますので注意してください。」とご報告しました。こちらのお宅のように床下の土が露出している場合、どうしても床下から湿気が出てきます。これを改善するには床下換気扇の設置と吸湿材を敷きこむのが有効です。緊急の必要はなかったのですが、おすすめはしませんでした。念のために換気扇を取り付けたい」というご希望でした。

訪問販売の業者さんは商品の価格が不明瞭ですから注意したほうがよさそうです。もし、ご心配な方は私にご連絡ください。探検隊が出動します。(秋葉)

先月号の掲載した山崎様の新築工事はここまで進んでいます。見学ご希望の方はご連絡ください。お待ちしております。現在、屋根が完成したところです。

屋根瓦はいぶし瓦
このあと、外壁は漆喰が塗られる予定です。大阪城でも塗られたという材料を使用します。壁に見えるものは断熱材です。



発行者 ご連絡先 秋葉建設(株) 秋葉 忠夫
〒289-2163八日市場市南神崎52-1
電話0479-72-0814 FAX0479-72-0824
携帯090-4607-2895(留守電でもOKです。)
Eメール akibakk@rapid.ocn.ne.jp
HP URL <http://www1.ocn.ne.jp/~akiba/>
次号も「読んであげてもいいよ」と思った方、是非ご連絡をお待ちしています。ご住所・お名前・Eメールアドレスを教えてください。ご連絡をお待ちしていますよー。

(財)住宅産業研修財団・優良工務店の会QBC会員です。財団では職人の技能を伝えるため、「大工塾」を創設しました。